



園だより

令和2年10月発行



こども園 園長 松岡 貴子

秋晴れの中、子ども達は自分達で集団遊びを展開し、友だちとの関わりを深めています。公園から優しい金木犀の香りが漂う中、飯高山へ散歩に出かけたり、朝夕の冷え込みを肌で感じながら「秋」を満喫しています。天気の良い日は、異年齢児が手を取り合い「そこ気をつけてね」「～がきれいだね」等声を掛け合って散歩に出かけることも多くなりました。自然と優しく関わるが増えているように感じています。また、見学に来た小さなお友だちの手をとって園を紹介してくれる年長さんの姿には、「相手を思う愛情」が溢れており、こちらまで温かい気持ちになります。

このように集団生活の中で関わりあうことで、【コミュニケーション力】【挑戦する気持ち】【自己肯定感・自己効力感】等培っていただける体験をこれからも大切にしていきたいと思います。



今年は色々なことに制限や縮小・中止等の対応を余儀なくされている中、10月16日年長児のみの参加ではありましたが、「いもほり」に出かけました。本来体験として、苗植えからはじまって、園のプラターで苗の生長を観察し、お世話をさせていただいた方に感謝の気持ちをもち収穫を喜ぶことを、活動のねらいとしていますが、今年は収穫だけ経験することになりました。去年の経験から「何処を掘ったらでてくるのか」を理解していた子ども達は畑につく前から意気込んでいました。経験を重ねることが、【体験の重視】自信となり活動参加意欲を高めていることが伝わってきました。

これまで、なすやおくら、ブロッコリー、じゃがいもと色々な作物のお世話をし、実り方を学んできた子ども達は、今後栽培経験を重ねる中で生長を想像したり【生長を予測して考える力】、育てる喜びを感じていくことが出来ると思います。収穫後に取り組んだ「経験画」には土の中の芋の様子をしっかりと想像して描き込む【体験を表現する】姿が見られました。



<お礼のおてがみ>



<根っこがお芋になっている様子>



<すずなりのおいも・・・願いが伝わります>



今年度も半分が過ぎ、子ども達の成長を日々感じる事が出来ます。0歳児は来月全員満1歳を迎えますが、行動範囲が広まり戸外遊びでは目に付くもの(工事の重機やトラック等)めがけて一目散に駆け寄り汚れを気にせずハイハイで遊具に近づいたり、出来るだけ興味や関心を満たす事が出来る【チャレンジできる環境の確保】ように見守りながら関わっています。時にはお友だちの乗る三輪車に集まってきては会議でもするように関わる事が有ります。(とても微笑ましい光景です)

未満児は、これから自我が育ち他人を受け入れる体験の中、「一緒に」「順番」「交替」等【コミュニケーション力の基盤】を培っていくことでしょう。ご家庭でも、子どものたちの探究心を見守りながら、ともに喜び合ったり発見する体験を重ねてみてください。



<せんせい！>



<ぼくが押してあげるね>



<三輪車上手だね>

クリスマス会 日程変更<12/21 へ>について



コドモンや成長計画案にてお知らせしておりますが、保護者の皆様と共に行事を体験する計画だった「クリスマス会」ですが、園児のみの行事として計画することとなりました。新型コロナ感染状況が収束していない状況において、全園児と全保護者の皆様が一同に集合することが感染拡大防止対応にあった計画なのかを、保護者会の皆様と協議させていただきました。「開催当日の感染状況判断が難しい」事と「感染リスクがある共催は最適な判断なのか」から判断させていただきました。お仕事の調整等をしていただいていたとお察しいたしますが、ご理解頂きますようお願い申し上げます。

なお、保護者会からのご提案で日頃体験できない「サプライズお楽しみ」を計画して頂くことになりました。先生方の企画もありますので、子ども達にとって楽しいひと時になること間違いないと楽しみにしております。会の様子は、後日ホームページ日記にて紹介してまいりますので、是非ご覧ください。（担当の方には、準備のお手伝いをお願いする予定です）

令和3年度 こども園継続入所の確認について

早いもので、行政より次年度継続確認の依頼があり、11月配布にむけ書類を封筒にまとめる作業を進めております。各ご家庭に配布致しますので、提出書類等を準備し期限までにご提出ください。また、ご兄弟入園希望の方は別用紙がありますので、園までお問い合わせください。取りまとめて提出となりますので、園提出期間が短くなっております。ご理解頂きますようよろしくお願い致します。

今後の行事について

○今年度取り組んでおります、「個人面談」ですが2学期も行う予定です。わずかな時間ですがとても貴重な取り組みとなっておりますので、



お仕事の調整をお願い致します。●個人面談予定期間 12月7日～12月11日

○今年度の餅つきですが、感染状況が予想される中行事のあり方をSKT（杉並台キッズタウン）で検討しております。伝統行事を経験することを大切にしながら、この状況でできる形を模索しています。一人一役になっていらっしゃる保護者の方の参加の仕方も、変更の可能性があるかと予想されます。決定次第お知らせいたしますので、ご了承ください。

